

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：観光課  
 担当名：総務・物産・民泊担当  
 内線：3950

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B38	外国人観光客実態調査事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費		
事業期間	平成30年度～	根拠法令	なし			針路分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール	8 8-9
1 事業概要 施策の効果を測定するとともに効果的な施策を打ち出すため、県内の外国人観光客数を把握する。また、県内市町村や事業者などに公表することで、外国人観光客の受入体制の整備促進を図る。  調査期間短縮による減額 △957千円				5 事業説明 (1) 事業内容 外国人観光客実態調査事業 5,191千円 県内の観光地点15地点で外国人観光客に対し、カウント調査及び動態調査を実施する。  (2) 事業計画 ア 調査 (ア) 外国人観光客を国籍別にカウントし、県内への外国人観光入込客数等を把握する。 (イ) 動態調査を実施し、外国人観光客に係る県内観光周遊ルート等を把握する。 イ 調査地点等 県内観光地15地点で、通年サンプル(外国人観光客に係るIPアドレス)の取得を実施する。 ウ 観光統計の推計 埼玉県の外国人観光入込客数を推計する。  (3) 事業効果 ア 調査結果から得られた外国人観光入込客数のデータを用いて分析し、報告書を作成する。 イ 分析結果を今後の観光施策の企画立案の基礎資料とする。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内市町村や事業者などに公表し、外国人観光客の受入体制の整備促進を図る。  (5) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う調査期間の短縮による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光及び物産振興費 観光及び物産振興費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円										
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△957							△957	5,191	
現計額	6,148							6,148		

## 事業内訳書

事業名	外国人観光客実態調査事業		
単位事業名	外国人観光客実態調査事業	予算額	△ 957千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△957	—	新型コロナウイルス感染症の影響による調査期間短縮に伴う減
合計	△957	—	